




# Dell Vostro 3252

## オーナーズマニュアル

規制モデル : D14S  
規制タイプ : D14S001



# メモ、注意、警告

-  **メモ:** メモでは、コンピュータを使いやすくするための重要な情報を説明しています。
-  **注意:** 注意では、ハードウェアの損傷やデータの損失の可能性を示し、その問題を回避するための方法を説明しています。
-  **警告:** 警告では、物的損害、けが、または死亡の原因となる可能性があることを示しています。

**著作権 © 2015 Dell Inc. 無断転載を禁じます。** この製品は、米国および国際著作権法、ならびに米国および国際知的財産法で保護されています。Dell™、およびデルのロゴは、米国および/またはその他管轄区域における Dell Inc. の商標です。本書で使用されているその他すべての商標および名称は、各社の商標である場合があります。

2015 - 08

Rev. A00

# 目次

<b>1 コンピューター内部の作業</b> .....	<b>5</b>
コンピュータ内部の作業を始める前に.....	5
コンピュータの電源を切る.....	6
コンピューター内部の作業を終えた後に.....	7
<b>2 コンポーネントの取り外しと取り付け</b> .....	<b>8</b>
奨励するツール.....	8
カバーの取り外し.....	8
カバーの取り付け.....	9
前面ベゼルの取り外し.....	9
前面ベゼルの取り付け.....	9
メモリの取り外し.....	9
メモリの取り付け.....	10
コイン型電池の取り外し.....	10
コイン型電池の取り付け.....	10
ハードドライブアセンブリの取り外し.....	10
ハードドライブアセンブリの取り付け.....	12
オプティカルドライブの取り外し.....	12
オプティカルドライブの取り付け.....	14
ヒートシンクアセンブリの取り外し.....	14
ヒートシンクアセンブリの取り付け.....	15
WLAN カードの取り外し.....	15
WLAN カードの取り付け.....	16
システム基板のレイアウト.....	16
システム基板の取り外し.....	17
システム基板の取り付け.....	18
<b>3 コンピューターのトラブルシューティング</b> .....	<b>20</b>
診断電源 LED コード.....	20
診断エラーメッセージ.....	21
システムエラーメッセージ.....	25
<b>4 セットアップユーティリティの概要</b> .....	<b>27</b>
セットアップユーティリティへのアクセス.....	27
セットアップユーティリティのオプション.....	27
<b>5 Specifications</b> .....	<b>31</b>


6 デルへのお問い合わせ.....34


# コンピューター内部の作業


## コンピューター内部の作業を始める前に


コンピューターの損傷を防ぎ、ユーザー個人の安全を守るため、以下の安全に関するガイドラインに従ってください。特記がない限り、本書に記載される各手順は、以下の条件を満たしていることを前提とします。


- コンピュータに付属の「安全に関する情報」を読んでいること。
- コンポーネントは交換可能であり、別売りの場合は取り外しの手順を逆順に実行すれば、取り付け可能であること。


 **警告:** すべての電源を外してから、コンピュータカバーまたはパネルを開きます。コンピュータ内部の作業が終わったら、カバー、パネル、ネジをすべて取り付けてから、電源に接続します。


 **警告:** コンピュータ内部の作業を始める前に、コンピュータに付属の「安全に関する情報」に目を通してください。安全に関するベストプラクティスについては、規制コンプライアンスに関するホームページ ([www.dell.com/regulatory\\_compliance](http://www.dell.com/regulatory_compliance)) を参照してください。

 **注意:** 修理作業の多くは、認定されたサービス技術者のみが行うことができます。製品マニュアルで許可されている範囲に限り、またはオンラインサービスもしくは電話サービスとサポートチームの指示によってのみ、トラブルシューティングと簡単な修理を行うようにしてください。デルで認められていない修理（内部作業）による損傷は、保証の対象となりません。製品に付属しているマニュアルの「安全にお使いいただくために」をお読みになり、指示に従ってください。

 **注意:** 静電気による損傷を避けるため、静電気防止用リストバンドを使用するか、またはコンピュータの裏面にあるコネクタなどの塗装されていない金属面に定期的に触れて、静電気を身体から除去してください。


 **注意:** コンポーネントとカードは丁寧に取り扱いってください。コンポーネント、またはカードの接触面に触らないでください。カードは端、または金属のマウンティングブラケットを持ってください。プロセッサなどのコンポーネントはピンではなく、端を持ってください。

 **注意:** ケーブルを外す場合は、ケーブルのコネクタかプルタブを持って引き、ケーブル自体を引っ張らないでください。コネクタにロックングタブが付いているケーブルもあります。この場合、ケーブルを外す前にロックングタブを押さえてください。コネクタを引き抜く場合、コネクタピンが曲がらないように、均一に力をかけてください。また、ケーブルを接続する前に、両方のコネクタが同じ方向を向き、きちんと並んでいることを確認してください。

 **メモ:** お使いのコンピュータの色および一部のコンポーネントは、本書で示されているものと異なる場合があります。

コンピューターの損傷を防ぐため、コンピューター内部の作業を始める前に、次の手順を実行してください。

1. コンピュータのカバーに傷がつかないように、作業台が平らであり、汚れていないことを確認します。
2. コンピューターの電源を切ります（「コンピューターの電源を切る」を参照）。







 **注意:** ネットワークケーブルを外すには、まずケーブルのプラグをコンピュータから外し、次にケーブルをネットワークデバイスから外します。

3. コンピュータからすべてのネットワークケーブルを外します。
4. コンピュータおよび取り付けられているすべてのデバイスをコンセントから外します。
5. システムのコンセントが外されている状態で、電源ボタンをしばらく押して、システム基板の静電気を除去します。
6. カバーを取り外します。

△ 注意: コンピュータの内部に触れる前に、コンピュータの裏面など塗装されていない金属面に触れ、静電気を除去します。作業中は定期的に塗装されていない金属面に触れ、内部コンポーネントを損傷する恐れのある静電気を放出してください。

## コンピュータの電源を切る

△ 注意: データの損失を防ぐため、コンピュータの電源を切る前に、開いているファイルはすべて保存して閉じ、実行中のプログラムはすべて終了してください。

1. オペレーティングシステムをシャットダウンします。
  - Windows 8.1 の場合：
    - タッチパネル入力を有効にするデバイスの用法:
      - a. 画面の右端からスワイプ入力し、チャームメニューを開き、**Settings**（設定）を選択します。
      - b. 電源アイコンを  続いてシャットダウンを選択します。または
      - \* ホーム画面で  タッチし、続いてシャットダウンを選択します。
    - マウスの用法：
      - a. 画面の右上隅をポイントし、**Settings**（設定）をクリックします。
      - b. 電源アイコンを  シャットダウンを選択します。または
      - \* ホーム画面で  クリックし、続いてシャットダウンを選択します。
  - Windows 7 の場合：
    1. スタートをクリックします .
    2. シャットダウンをクリックします。または
    1. スタートをクリックします .

2. 下に示すようにスタートメニューの右下隅の矢印をクリックして、シャットダウンをクリック



します。

2. コンピュータと取り付けられているデバイスすべての電源が切れていることを確認します。オペレーティングシステムをシャットダウンしてもコンピュータとデバイスの電源が自動的に切れない場合、電源ボタンを6秒間押したままにして電源を切ります。

## コンピューター内部の作業を終えた後に

交換（取り付け）作業が完了したら、コンピューターの電源を入れる前に、外付けデバイス、カード、ケーブルなどが接続されていることを確認してください。

1. カバーを取り付けます。

**△ 注意:** ネットワークケーブルを接続するには、まずケーブルをネットワークデバイスに差し込み、次にコンピューターに差し込みます。

2. 電話線、またはネットワークケーブルをコンピューターに接続します。
3. コンピューター、および取り付けられているすべてのデバイスをコンセントに接続します。
4. コンピューターの電源を入れます。
5. 必要に応じて Dell 診断を実行して、コンピューターが正しく動作することを確認します。

## コンポーネントの取り外しと取り付け

このセクションには、お使いのコンピューターからコンポーネントを取り外し、取り付ける手順についての詳細な情報が記載されています。

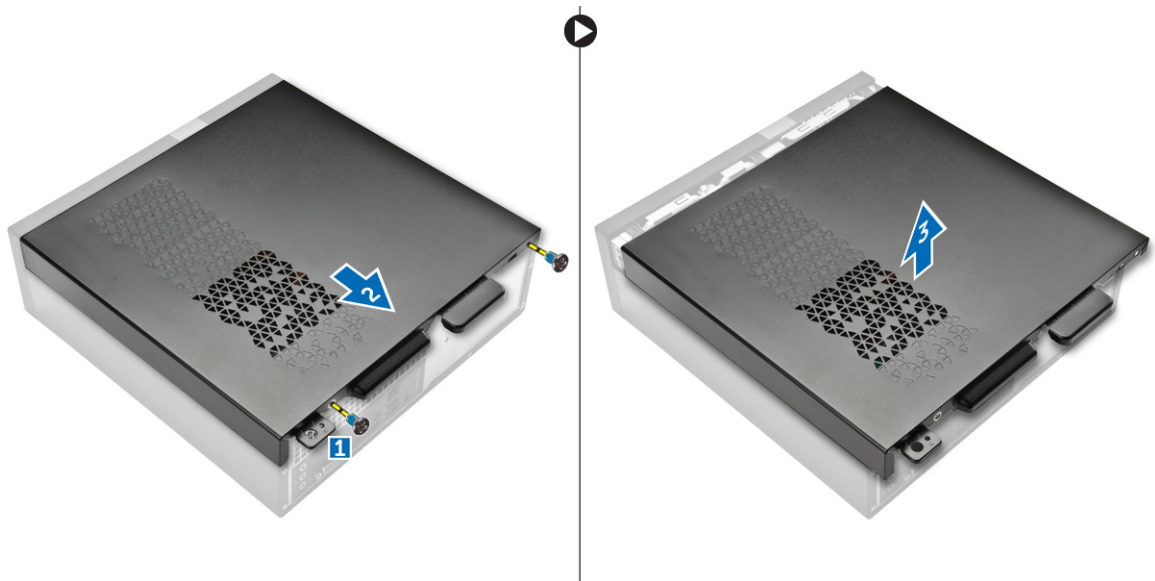
### 奨励するツール

この文書で説明する操作には、以下のツールが必要です。

- 細めのマイナスドライバー
- プラスドライバー
- 小型のプラスチックスクライブ

### カバーの取り外し

1. 「[コンピュータ内部の作業を始める前に](#)」の手順に従います。
2. 次の手順に従って、カバーを取り外します。
  - a. カバーをコンピューターに固定しているネジを外します [1]。
  - b. コンピュータカバーをコンピューターの背面に向けてスライドさせます [2]。
  - c. カバーを持ち上げてコンピューターから取り外します [3]。

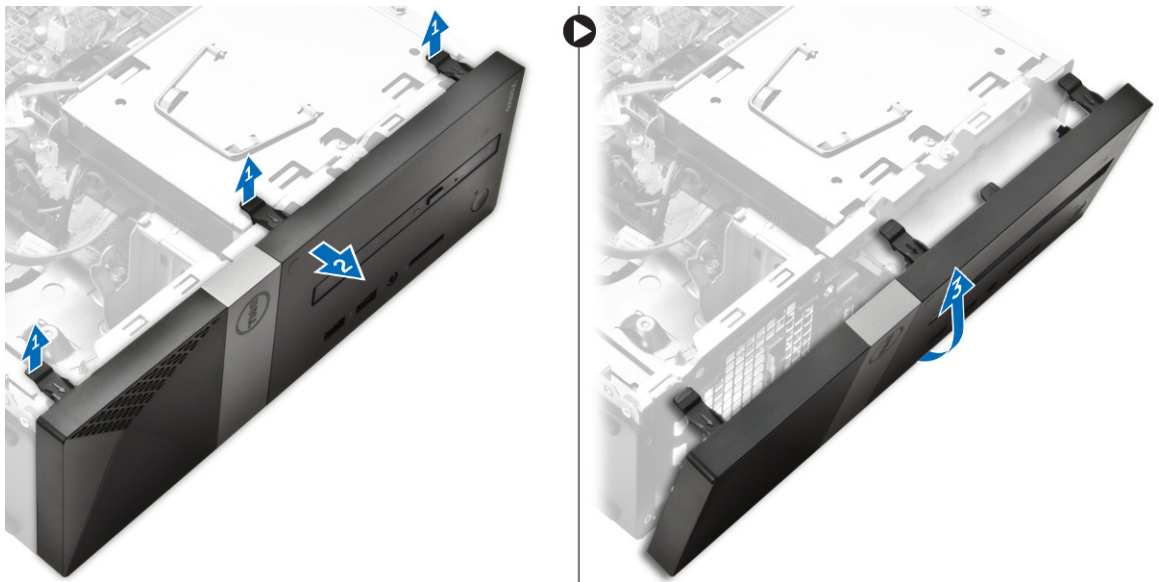


## カバーの取り付け

1. ラッチがはめ込まれるまで、カバーをコンピュータの背面からスライドさせます。
2. ネジを締めてカバーを固定します。
3. [「コンピュータ内部の作業を終えた後に」](#)の手順に従います。

## 前面ベゼルの取り外し

1. [「コンピュータ内部の作業を始める前に」](#)の手順に従います。
2. [カバー](#)を取り外します。
3. 次の手順に従って、カバーを取り外します。
  - a. 固定クリップを持ち上げて [1]、前面ベゼルを外します [2]。
  - b. 前面ベゼルを持ち上げてコンピュータから取り外します [3]。

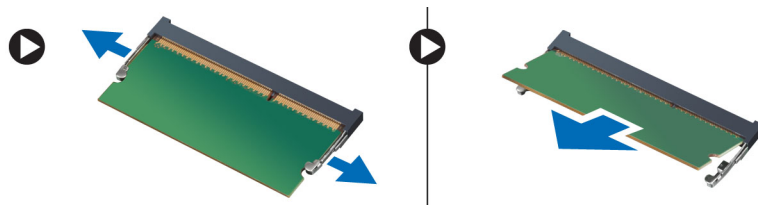


## 前面ベゼルの取り付け

1. ベゼルを持って、ベゼルのフックがコンピュータの切り込みにはめ込まれていることを確認します。
2. 前面ベゼルをコンピュータの方向に回転させます。
3. タブがカチッと収まるまで、前面ベゼルを押し込みます。
4. [カバー](#)を取り付けます。
5. [「コンピュータ内部の作業を終えた後に」](#)の手順に従います。

## メモリの取り外し

1. [「コンピュータ内部の作業を始める前に」](#)の手順に従います。
2. [カバー](#)を取り外します。
3. メモリモジュールが飛び出すまで、メモリモジュールから固定クリップをこじあけます。メモリモジュールをシステム基板のソケットから取り外します。

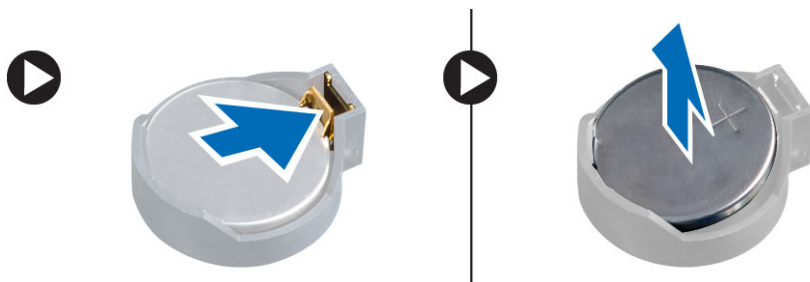


## メモリの取り付け

1. メモリカードの切り込みをメモリコネクタのタブの位置に合わせます。
2. メモリモジュールをメモリソケットに挿入し、所定の位置にカチッと収まるまで押し込みます。
3. [カバー](#)を取り付けます。
4. 「[コンピュータ内部の作業を終えた後に](#)」の手順に従います。

## コイン型電池の取り外し

1. 「[コンピュータ内部の作業を始める前に](#)」の手順に従います。
2. [カバー](#)を取り外します。
3. リリースラッチを押すとコイン型電池がポンと外れます。コイン型電池をコンピュータから取り出します。

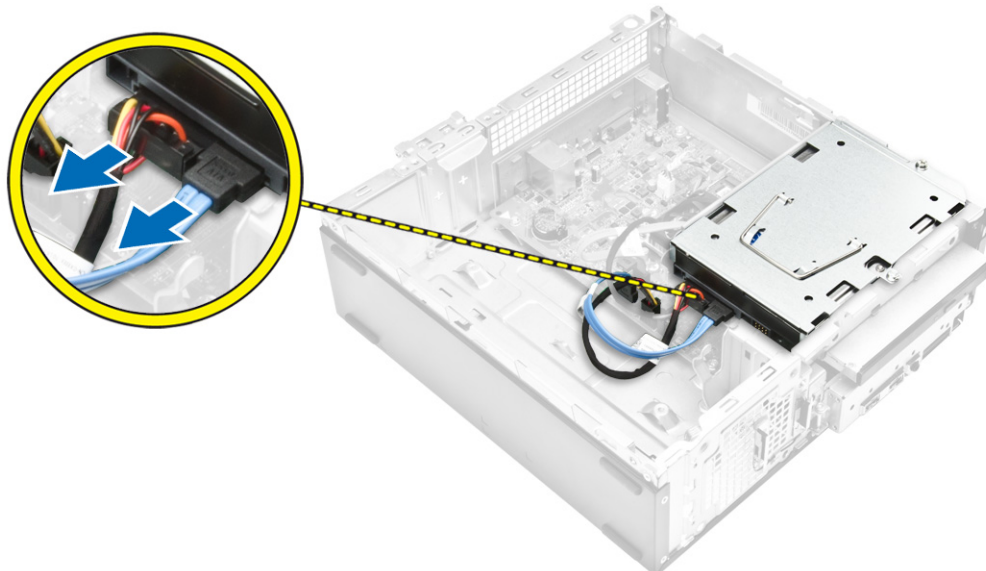


## コイン型電池の取り付け

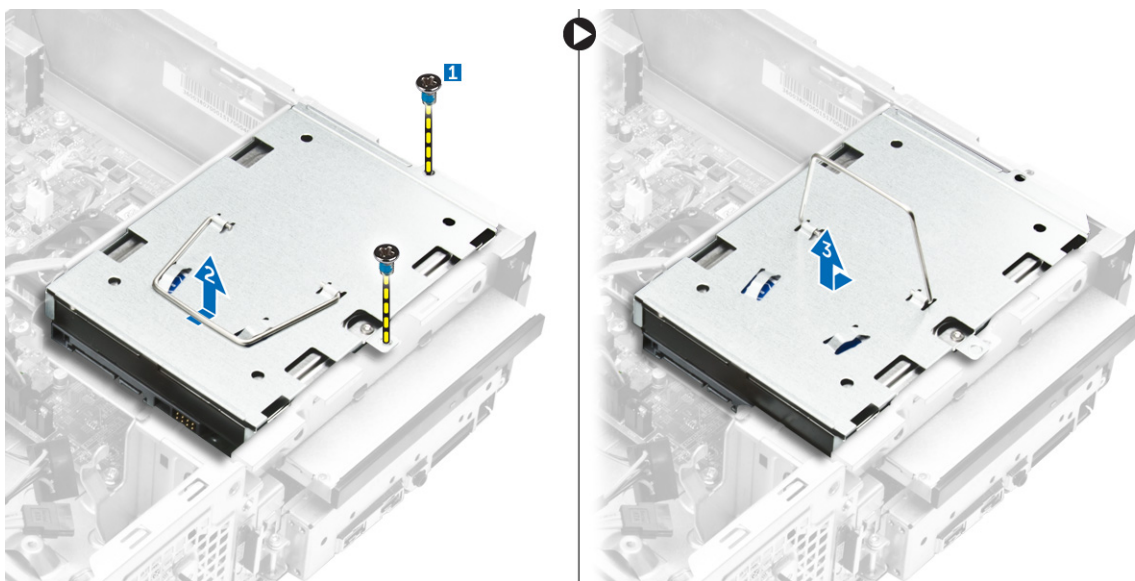
1. コイン型電池をシステム基板のスロットに入れます。
2. リリースラッチのバネが所定の位置に戻るまで、コイン型電池を押し下げて固定します。
3. [カバー](#)を取り付けます。
4. 「[コンピュータ内部の作業を終えた後に](#)」の手順に従います。

## ハードドライブアセンブリの取り外し

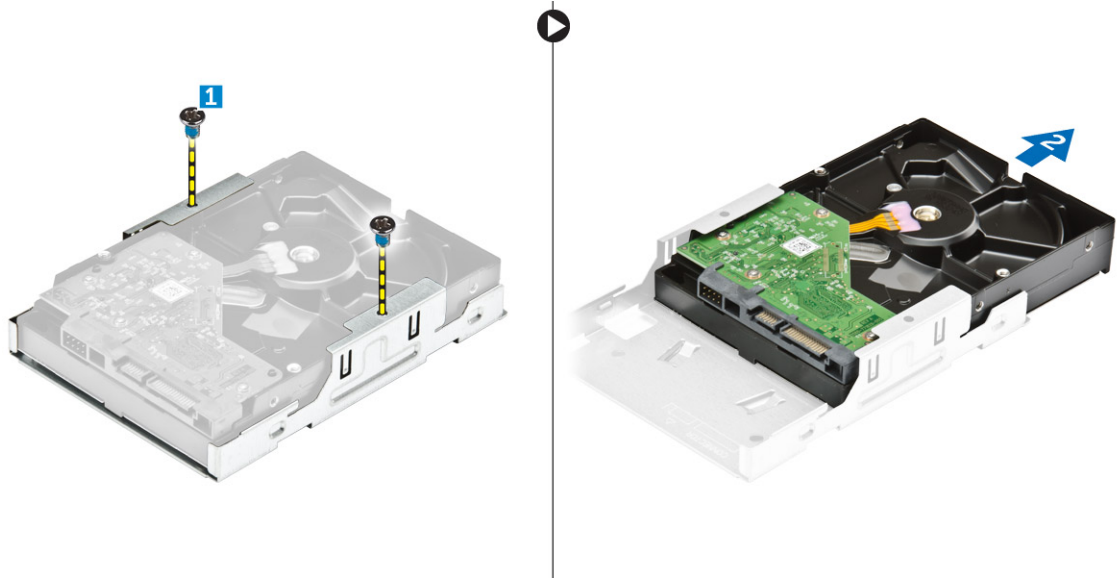
1. 「[コンピュータ内部の作業を始める前に](#)」の手順に従います。
2. 次のコンポーネントを取り外します。
  - a. [カバー](#)
  - b. [前面ベゼル](#)
3. 電源ケーブルとデータケーブルをハードドライブから外します。




4. 次の手順に従って、ハードドライブアセンブリを取り外します。
  - a. ハードドライブをドライブベイに固定しているネジを外します [1]。
  - b. ドライブベイハンドルを持ち上げて [2]、ドライブベイからスライドさせます [3]。



5. 次の手順に従って、ハードドライブブラケットを取り外します。
  - a. ハードドライブをブラケットに固定しているネジを外します [1]。
  - b. ハードドライブをブラケットからスライドさせます [2]。



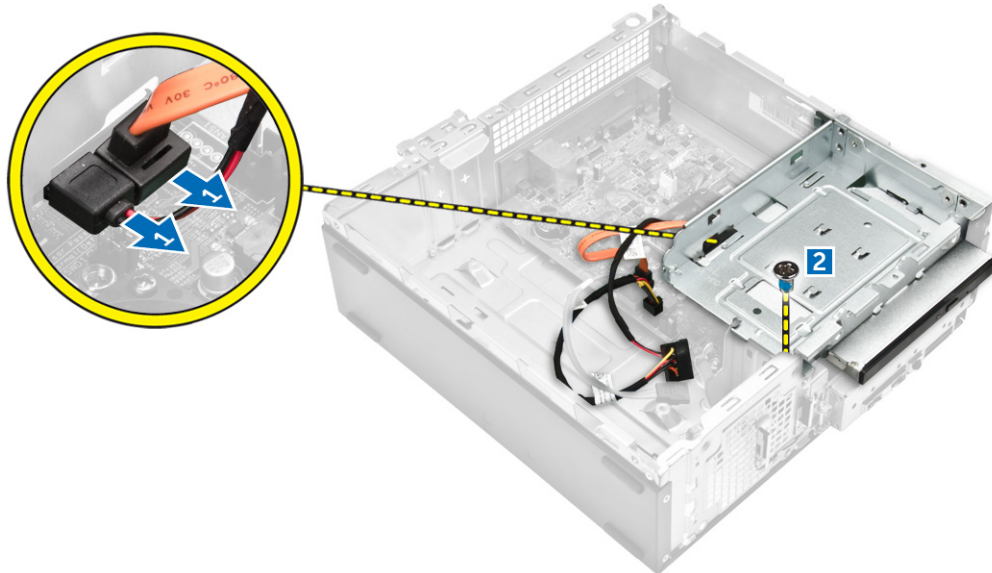
 **メモ:** 新しいハードドライブと交換する場合のみハードドライブブラケットを取り外します。また他のコンポーネントの取り外しにおいてハードドライブの取り外しのみが前提条件である場合は、手順 5 を無視してください。

## ハードドライブアセンブリの取り付け

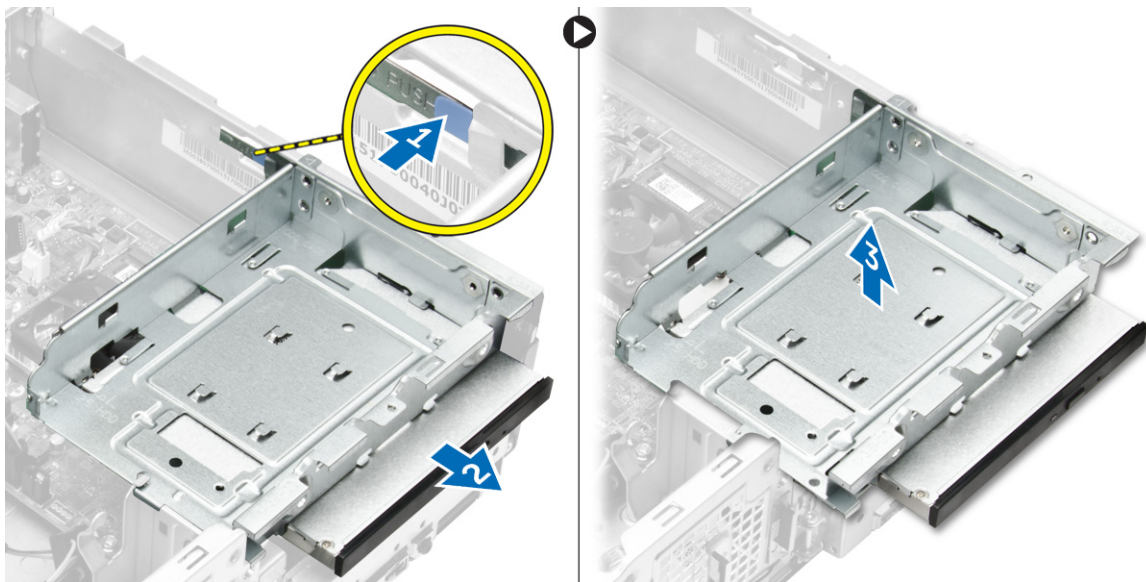
1. ハードドライブをブラケットに差し込みます。
2. ネジを締めてハードドライブをブラケットに固定します。
3. ハンドルを持って、ハードドライブアセンブリをドライブベイに差し込みます。
4. ネジを締めてハードドライブアセンブリをコンピュータに固定します。
5. データケーブルと電源ケーブルをハードドライブに接続します。
6. 次のコンポーネントを取り付けます。
  - a. [前面ベゼル](#)
  - b. [カバー](#)
7. 「[コンピュータ内部の作業を終えた後に](#)」の手順に従います。

## オプティカルドライブの取り外し

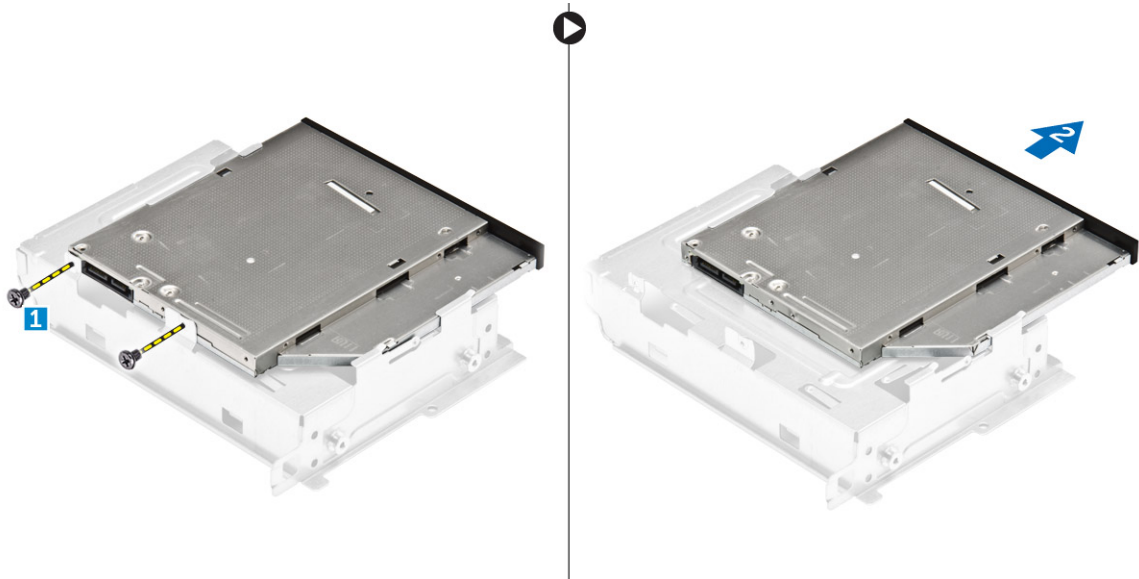
1. 「[コンピュータ内部の作業を始める前に](#)」の手順に従います。
2. 次のコンポーネントを取り外します。
  - a. [カバー](#)
  - b. [前面ベゼル](#)
  - c. [ハードドライブアセンブリ](#)
3. 次の手順に従って、オプティカルドライブを外します。
  - a. 電源ケーブルとデータケーブルをオプティカルドライブから外します [1]。
  - b. オプティカルドライブをドライブベイに固定しているネジを外します [2]。



4. 次の手順に従って、光学ドライブを取り外します。
  - a. 青色のタブを押して光学ドライブを緩めます [1]。
  - b. 光学ドライブをスライドさせて [2]、持ち上げシャーシから取り外します [3]。



5. 次の手順に従って、光学ドライブからブラケットを取り外します。
  - a. ブラケットを光学ドライブに固定しているネジを外します。
  - b. 光学ドライブをブラケットから引き出します。



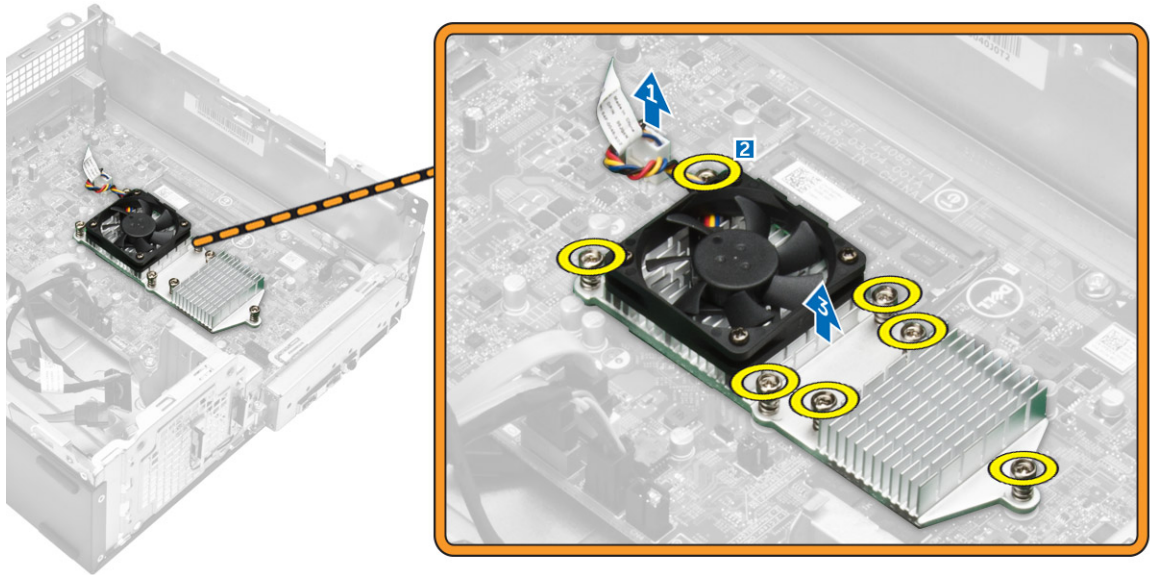
**メモ:** 新しい光学ドライブと交換する場合のみ光学ドライブブラケットを取り外します。また他のコンポーネントの取り外しにおいて光学ドライブの取り外しのみが前提条件である場合は、手順 5 と 6 を無視してください。

## 光学ドライブの取り付け

1. 光学ドライブがカチッとはめ込まれるまでドライブベイに差し込みます。
2. ネジを締めてドライブをシャーシに固定します。
3. データケーブルと電源ケーブルを光学ドライブに接続します。
4. 次のコンポーネントを取り付けます。
  - a. [ハードドライブアセンブリ](#)
  - b. [前面ベゼル](#)
  - c. [カバー](#)
5. 「[コンピュータ内部の作業を終えた後に](#)」の手順に従います。

## ヒートシンクアセンブリの取り外し

1. 「[コンピュータ内部の作業を始める前に](#)」の手順に従います。
2. 次のコンポーネントを取り外します。
  - a. [カバー](#)
  - b. [前面ベゼル](#)
  - c. [ハードドライブアセンブリ](#)
  - d. [光学ドライブ](#)
3. 次の手順に従って、ヒートシンクアセンブリを取り外します。
  - a. ヒートシンクアセンブリケーブルをシステム基板から外します [1]。
  - b. ネジを取り外してプロセッサファンとヒートシンクを外します [2]。
  - c. ヒートシンクを持ち上げて、シャーシから取り外します [3]。

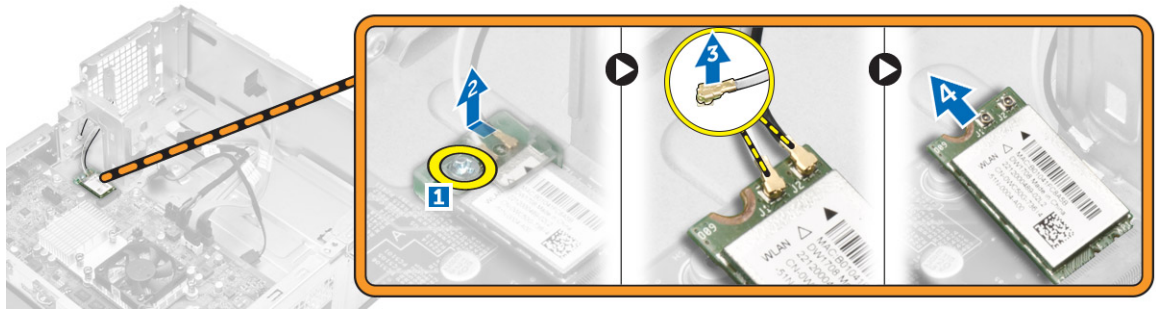


## ヒートシンクアセンブリの取り付け

1. ネジ穴に揃えてヒートシンクアセンブリをスロットにセットします。
2. ネジを締めてヒートシンクアセンブリをシステム基板に固定します。
3. ヒートシンクアセンブリケーブルをシステム基板に接続します。
4. 次のコンポーネントを取り付けます。
  - a. [オプティカルドライブ](#)
  - b. [ハードドライブアセンブリ](#)
  - c. [前面ベゼル](#)
  - d. [カバー](#)
5. 「[コンピュータ内部の作業を終えた後に](#)」の手順に従います。

## WLAN カードの取り外し

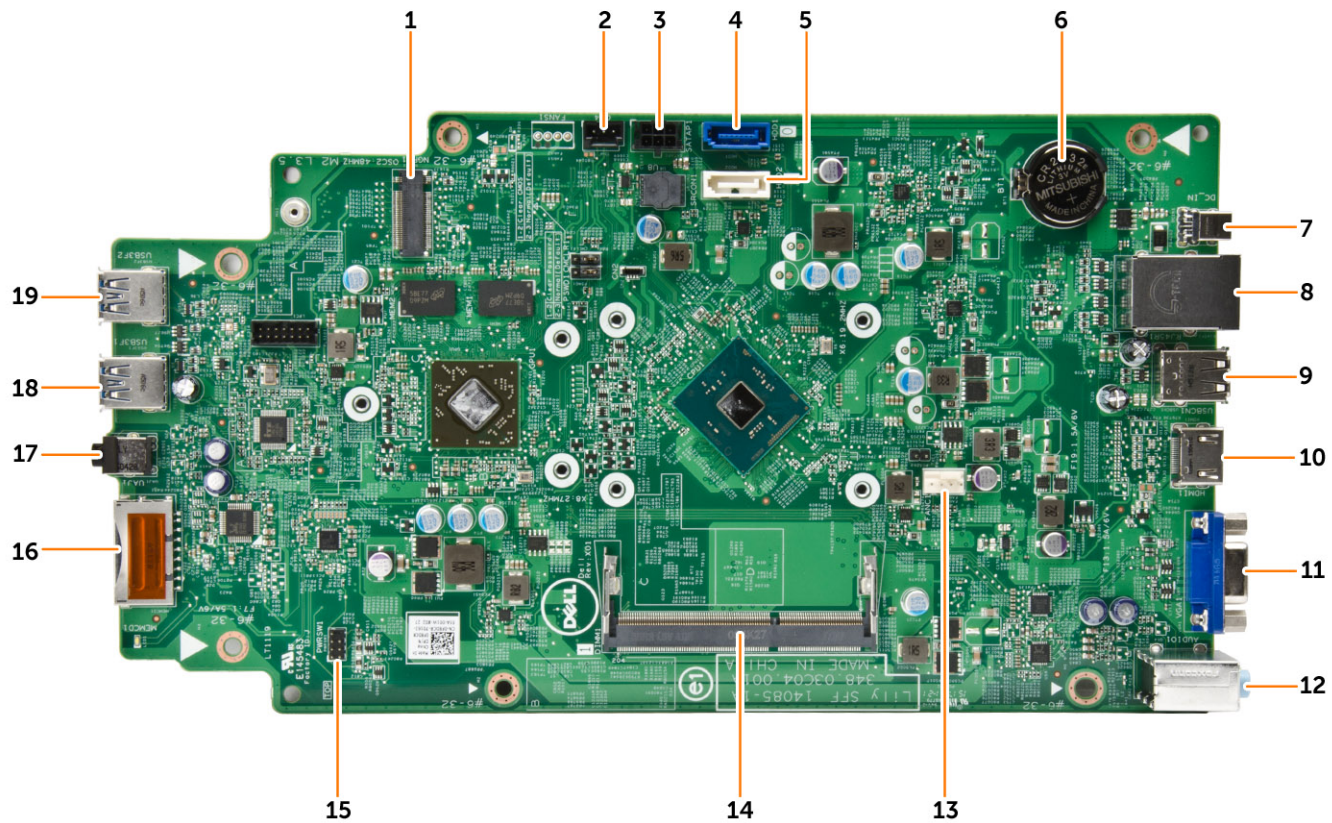
1. 「[コンピュータ内部の作業を始める前に](#)」の手順に従います。
2. 次のコンポーネントを取り外します。
  - a. [カバー](#)
  - b. [前面ベゼル](#)
3. 次の手順に従って、WLAN カードを取り外します。
  - a. WLAN アンテナケーブルカバーをケーブルからスライドさせます [1]。
  - b. WLAN カードをシステム基板に固定しているネジを外します。
  - c. WLAN カードからアンテナケーブルを外します。
  - d. WLAN カードをシステム基板のコネクタから引き出します。



## WLAN カードの取り付け

1. WLAN カードをスライドさせて、システム基板のコネクタに取り付けます。
2. アンテナケーブルを WLAN カードに接続します。
3. ネジを締めて WLAN をシステム基板に固定します。
4. [カバー](#)を取り付けます。
5. 「[コンピュータ内部の作業を終えた後に](#)」の手順に従います。

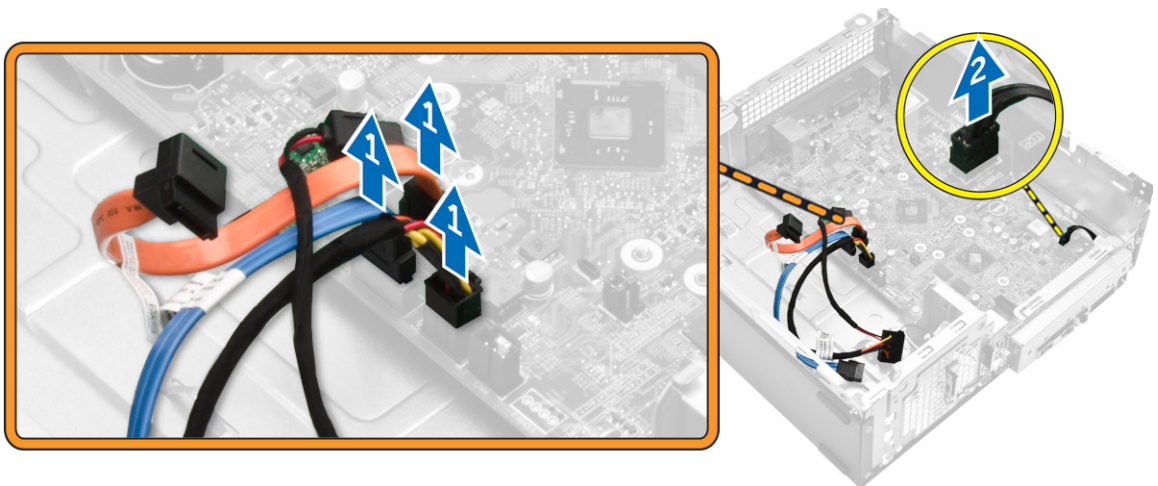
## システム基板のレイアウト



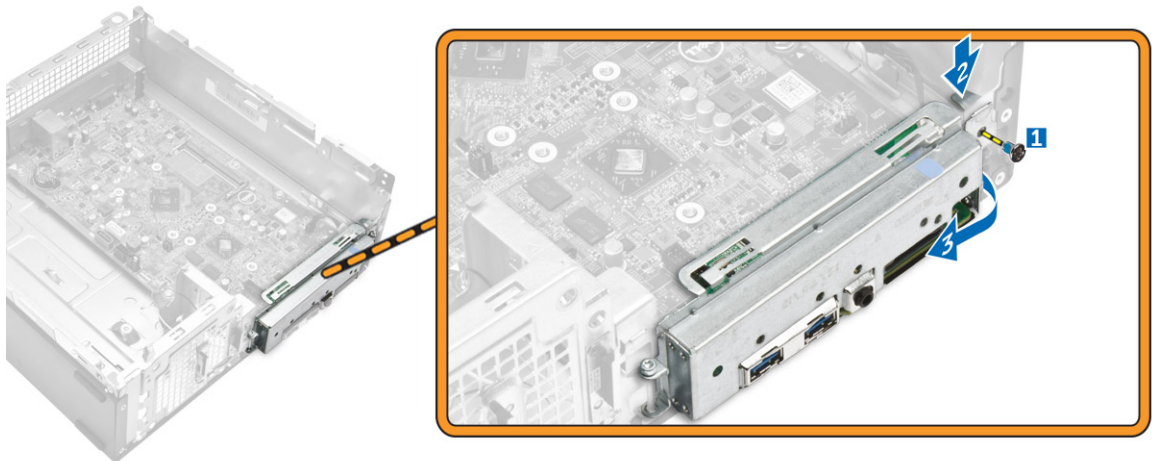
- |                     |                                 |
|---------------------|---------------------------------|
| 1. NGFF コネクタ        | 2. ライトバーコネクタ                    |
| 3. SATA 電源コネクタ      | 4. SATA コネクタ                    |
| 5. SATA コネクタ        | 6. コイン型電池                       |
| 7. DC 入力ジャック        | 8. ネットワークと USB 2.0 コネクタ (2)     |
| 9. USB 2.0 コネクタ (2) | 10. HDMI コネクタ                   |
| 11. VGA コネクタ        | 12. ライン入力コネクタ、ライン出力コネクタ、マイクコネクタ |
| 13. ファンコネクタ         | 14. メモリスロット                     |
| 15. 電源スイッチコネクタ      | 16. SD カードコネクタ                  |
| 17. ヘッドセットジャック      | 18. USB 3.0 コネクタ                |
| 19. USB 3.0 コネクタ    |                                 |

## システム基板の取り外し

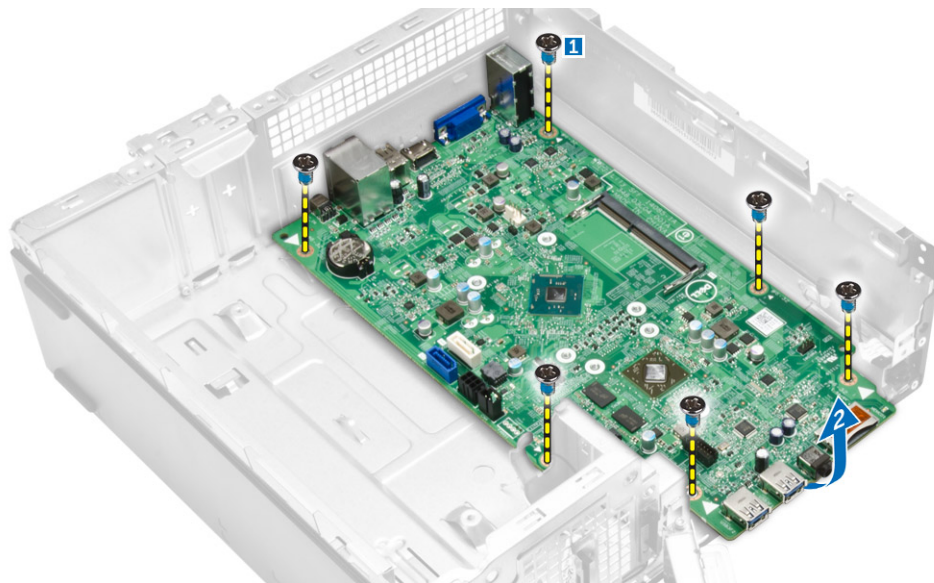
1. 「[コンピュータ内部の作業を始める前に](#)」の手順に従います。
2. 次のコンポーネントを取り外します。
  - a. [カバー](#)
  - b. [前面ベゼル](#)
  - c. [ハードドライブアセンブリ](#)
  - d. [オプティカルドライブ](#)
  - e. [コイン型電池](#)
  - f. [ヒートシンクアセンブリ](#)
  - g. [WLAN カード](#)
3. ケーブルをシステム基板から外します。



4. 次の手順に従って、I/O パネルを外します。
  - a. I/O パネルをシャーシに固定しているネジを外します [1]。
  - b. タブを押して I/O パネルをシャーシから外します [2]。
  - c. I/O パネルを引いて I/O パネルを外します。



5. 次の手順に従って、システム基板を取り外します。
  - a. システム基板をシャーシに固定しているネジを外します [1]。
  - b. システム基板をシャーシから持ち上げます。



## システム基板の取り付け

1. システム基板を差し込み、ポートが背面パネルの穴に揃っていることを確認します。
2. I/O パネルがカチッと収まるまで、I/O パネルを元の位置に押し込みます。
3. I/O パネルをシャーシに固定するネジを締めます。
4. システム基板にケーブルを接続します。
5. 次のコンポーネントを取り付けます。
  - a. [WLAN カード](#)
  - b. [ヒートシンクアセンブリ](#)
  - c. [コイン型電池](#)

- d. [光学ドライブアセンブリ](#)
  - e. [ハードドライブアセンブリ](#)
  - f. [前面ベゼル](#)
  - g. [カバー](#)
6. 「[コンピュータ内部の作業を終えた後に](#)」の手順に従います。

## コンピューターのトラブルシューティング

診断ライト、ビープコード、およびエラーメッセージなどのインジケーターを使って、コンピューターの操作中にトラブルシューティングを行うことができます。

### 診断電源 LED コード

表 1. 診断電源 LED コード

電源 LED ライトステータス	考えられる原因	トラブルシューティングの手順
オフ	コンピュータの電源が切れている、コンピュータに電力が供給されていない、あるいは休止状態モードです。	<ul style="list-style-type: none"> <li>電源ケーブルをコンピュータ背面の電源コネクタとコンセントにしっかりと取り付け直します。</li> <li>コンピュータが電源タップに接続されている場合、電源タップがコンセントに接続され、電源タップがオンになっていることを確認します。また、電源保護装置、電源タップ、電源延長ケーブルを使用しなくても、コンピュータに正しく電源が入ることを確認します。</li> <li>電気スタンドなどの別の電化製品で試して、コンセントが機能していることを確認します。</li> </ul>
橙色に点灯 / 点滅	コンピュータは POST を終了できないか、またはプロセッサに障害が発生しています。	<ul style="list-style-type: none"> <li>すべてのカードを取り外して、もう一度取り付けます。</li> <li>グラフィックスカードを取り付けている場合は、取り外して、もう一度取り付けます。</li> <li>電源ケーブルがシステム基板とプロセッサに接続されていることを確認します。</li> </ul>
白色ライトが点滅	コンピュータはスリープモードになっています。	<ul style="list-style-type: none"> <li>電源ボタンを押して、コンピュータをスリープモードから移行させます。</li> <li>すべての電源ケーブルがシステム基板にしっかりと接続されていることを確認します。</li> <li>主電源ケーブルと前面パネルケーブルがシステム基板にしっかりと接続されていることを確認します。</li> </ul>
白色の点灯	コンピュータは十分に機能しており、オンの状態です。	<p>コンピュータが応答しない場合は、次の手順を実行します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ディスプレイが接続されていること、電源が入っていることを確認します。</li> <li>ディスプレイが接続され、電源が入っている場合、ビープコードを聞いて確認します。</li> </ul>

## 診断エラーメッセージ

表 2. 診断エラーメッセージ

エラーメッセージ	説明
AUXILIARY DEVICE FAILURE (補助デバイス障害)	タッチパッドまたは外付けマウスに問題がある可能性があります。外付けマウスの場合、ケーブル接続を確認してください。セットアップユーティリティで <b>Pointing Device (ポインティングデバイス)</b> オプションを有効にしてください。
BAD COMMAND OR FILE NAME (コマンド名またはファイル名が正しくありません)	コマンドのスペルは正しいか、空白の位置は正しいか、パス名は正しいかを確認してください。
CACHE DISABLED DUE TO FAILURE (障害によりキャッシュが無効になりました)	マイクロプロセッサ内蔵の 1 次キャッシュに障害が発生しました。 <a href="#">デルにお問い合わせください</a> 。
CD DRIVE CONTROLLER FAILURE (CD ドライブコントローラー障害)	コンピューターからのコマンドにオプティカルドライブが応答しません。
Data Error (データエラー)	ハードドライブからデータを読むことができません。
DECREASING AVAILABLE MEMORY (使用可能なメモリが減少しています)	1 つ以上のメモリモジュールが故障しているか、適切に取り付けられていない可能性があります。メモリモジュールを取り付け直し、必要があれば、交換します。
Disk C: failed initialization (ディスク C: の初期化に失敗しました)	ハードドライブの初期化に失敗しました。Dell Diagnostics (診断) でハードドライブのテストを実行してください。
DRIVE NOT READY (ドライブの準備ができていません)	操作を続けるにはベイにハードドライブが必要です。ハードドライブをハードドライブベイに取り付けてください。
ERROR READING PCMCIA CARD (PCMCIA カードの読み取りエラー)	コンピューターは ExpressCard を識別できません。カードを入れ直すか、別のカードを試してみてください。
EXTENDED MEMORY SIZE HAS CHANGED (拡張メモリの容量が変更されています)	不揮発性メモリ (NVRAM) に記録されているメモリ容量がコンピューターに取り付けられているメモリ容量と一致しません。コンピューターを再起動してください。エラーが再度表示される場合は、 <a href="#">デルにお問い合わせください</a> 。
THE FILE BEING COPIED IS TOO LARGE FOR THE DESTINATION DRIVE (コピーするファイルはコピー先のドライブには大きすぎます)	コピーしようとしているファイルが大きすぎてディスクに収まらないか、またはディスクが満杯の状態です。別のディスクにコピーするか、または容量のより大きなディスクを使用してください。
A FILENAME CANNOT CONTAIN ANY OF THE FOLLOWING CHARACTERS: \ / : * ? " < >   - (次の文字はファイル名に使用できません : \ / : * ? " < >   -)	これらの文字をファイル名に使用しないでください。

エラーメッセージ	説明
GATE A20 FAILURE (ゲート A20 障害)	メモリモジュールがしっかりと装着されていない可能性があります。メモリモジュールを取り付け直し、必要があれば交換します。
GENERAL FAILURE (一般的な障害)	オペレーティングシステムはコマンドを実行できません。通常では、Printer out of paper (プリンターの用紙がありません) のように、問題を特定するメッセージが続けて表示されますので、適切な対応を取ってください。
HARD-DISK DRIVE CONFIGURATION ERROR (ハードディスクドライブ設定エラー)	コンピュータはドライブのタイプを識別できません。コンピュータをシャットダウンし、ハードドライブを取り外して、オプティカルドライブからコンピュータを起動してください。続いて、コンピュータをシャットダウンし、ハードドライブを再度取り付けて、コンピュータを再起動します。Dell Diagnostics (診断) で Hard Disk Drive (ハードディスクドライブ) のテストを実行してください。
HARD-DISK DRIVE CONTROLLER FAILURE 0 (ハードディスクドライブコントローラー障害 0)	ハードドライブがコンピュータからのコマンドに回答しません。コンピュータをシャットダウンし、ハードドライブを取り外して、オプティカルドライブからコンピュータを起動してください。続いて、コンピュータをシャットダウンし、ハードドライブを再度取り付けて、コンピュータを再起動します。問題が解決しない場合は、別のドライブをお試しください。Dell Diagnostics (診断) で Hard Disk Drive (ハードディスクドライブ) のテストを実行してください。
HARD-DISK DRIVE FAILURE (ハードディスクドライブ障害)	ハードドライブがコンピュータからのコマンドに回答しません。コンピュータをシャットダウンし、ハードドライブを取り外して、オプティカルドライブからコンピュータを起動してください。続いて、コンピュータをシャットダウンし、ハードドライブを再度取り付けて、コンピュータを再起動します。問題が解決しない場合は、別のドライブをお試しください。 <b>Dell Diagnostics (診断) で Hard Disk Drive (ハードディスクドライブ) のテストを実行してください。</b>
HARD-DISK DRIVE READ FAILURE (ハードディスクドライブ読み取り障害)	ハードドライブに欠陥がある可能性があります。コンピュータをシャットダウンし、ハードドライブを取り外して、オプティカルドライブからコンピュータを起動してください。続いて、コンピュータをシャットダウンし、ハードドライブを再度取り付けて、コンピュータを再起動します。Dell Diagnostics (診断) で <b>Hard Disk Drive (ハードディスクドライブ)</b> のテストを実行してください。

エラーメッセージ	説明
INSERT BOOTABLE MEDIA (起動可能メディアの挿入)	オペレーティングシステムは、フロッピーディスクやオプティカルドライブなどの起動できないメディアで起動しようとしています。起動可能なメディアを挿入してください。
INVALID CONFIGURATION INFORMATION-PLEASE RUN SYSTEM SETUP PROGRAM (無効な設定情報 - セットアップユーティリティを実行してください)	システムの設定情報はハードウェアの構成と一致していません。このエラーが発生する可能性が最も高いのは、メモリモジュールを取り付けた後です。セットアップユーティリティでオプションを適切に修正してください。
KEYBOARD CLOCK LINE FAILURE (キーボードクロックライン障害)	外付けキーボードの場合、ケーブル接続を確認してください。 <b>Dell Diagnostics (診断)</b> で <b>Keyboard Controller (キーボードコントローラー)</b> のテストを実行してください。
KEYBOARD CONTROLLER FAILURE (キーボードコントローラー障害)	外付けキーボードの場合、ケーブル接続を確認してください。コンピューターを再起動します。起動中にはキーボードやマウスに触れないでください。 <b>Dell Diagnostics (診断)</b> で <b>Keyboard Controller (キーボードコントローラー)</b> のテストを実行してください。
KEYBOARD DATA LINE FAILURE (キーボードデータライン障害)	外付けキーボードの場合、ケーブル接続を確認してください。 <b>Dell Diagnostics (診断)</b> で <b>Keyboard Controller (キーボードコントローラー)</b> のテストを実行してください。
KEYBOARD STUCK KEY FAILURE (キーボードスタックキー障害)	外付けキーボードや外付けキーパッドの場合、ケーブル接続を確認してください。コンピューターを再起動します。起動中にはキーボードやキーに触れないでください。 <b>Dell Diagnostics (診断)</b> で <b>Stuck Key (スタックキー)</b> のテストを実行してください。
LICENSED CONTENT IS NOT ACCESSIBLE IN MEDIADIRECT (MediaDirect ではライセンスコンテンツにアクセスできません)	Dell MediaDirect では、そのファイルのデジタル権限管理 (DRM) 制限が検証できないので、そのファイルは再生できません。
MEMORY ADDRESS LINE FAILURE AT ADDRESS, READ VALUE EXPECTING VALUE	メモリモジュールが故障しているか、適切に取り付けられていません。メモリモジュールを取り付け直し、必要があれば交換します。
MEMORY ALLOCATION ERROR (メモリ割り当てエラー)	実行しようとしているソフトウェアは、オペレーティングシステム、ほかのプログラムやユーティリティと競合しています。コンピューターをシャットダウンして、30 秒後に再起動してください。プログラムを再度実行してみます。エラーメッセージがまだ表示される場合は、ソフトウェアのマニュアルを参照してください。
MEMORY DOUBLE WORD LOGIC FAILURE AT ADDRESS, READ VALUE EXPECTING VALUE	メモリモジュールが故障しているか、適切に取り付けられていません。メモリモジュールを取り付け直し、必要があれば交換します。

エラーメッセージ	説明
MEMORY ODD/EVEN LOGIC FAILURE AT ADDRESS, READ VALUE EXPECTING VALUE	メモリモジュールが故障しているか、適切に取り付けられていません。メモリモジュールを取り付け直し、必要があれば交換します。
MEMORY WRITE/READ FAILURE AT ADDRESS, READ VALUE EXPECTING VALUE	メモリモジュールが故障しているか、適切に取り付けられていません。メモリモジュールを取り付け直し、必要があれば交換します。
NO BOOT DEVICE AVAILABLE (起動デバイスがありません)	コンピューターはハードドライブを見つけることができません。ハードドライブが起動デバイスの場合、ドライブが取り付けられて適切に設置されていること、および起動デバイスとしてパーティション分割されていることを確認してください。
NO BOOT SECTOR ON HARD DRIVE (ハードドライブに起動セクターがありません)	オペレーティングシステムが破損している可能性があります。 <a href="#">デルにお問い合わせください</a> 。
NO TIMER TICK INTERRUPT (タイマーティック割り込み信号がありません)	システム基板上のチップが誤動作している可能性があります。 <b>Dell Diagnostics (診断)</b> で <b>System Set (システムセット)</b> のテストを実行してください。
NOT ENOUGH MEMORY OR RESOURCES. EXIT SOME PROGRAMS AND TRY AGAIN (メモリまたはリソースが不足しています。プログラムをいくつか終了して、もう一度試してみてください)	起動しているプログラムが多すぎます。すべてのウィンドウを閉じて、使用したいプログラムを起動してください。
OPERATING SYSTEM NOT FOUND (オペレーティングシステムが見つかりません)	ハードドライブを取り付け直します。問題が解決しない場合は、 <a href="#">デルにお問い合わせください</a> 。
OPTIONAL ROM BAD CHECKSUM (オプション ROM のチェックサムが正しくありません)	オプション ROM に障害が発生しました。 <a href="#">デルにお問い合わせください</a> 。
SECTOR NOT FOUND (セクターが見つかりません)	オペレーティングシステムがハードドライブ上でセクターの位置を確認できません。ハードドライブに欠陥があるセクターがあるか、破損した FAT がある可能性があります。Windows のエラーチェックユーティリティを実行して、ハードドライブのファイル構造を確認してください。手順については、Windows ヘルプとサポート ([スタート] > [ヘルプとサポート] をクリック) を参照してください。欠陥があるセクターが多数ある場合は、(可能ならば) データをバックアップして、ハードドライブを再フォーマットしてください。
SEEK ERROR (シークエラー)	オペレーティングシステムがハードディスクドライブ上の特定のトラックを見つけることができません。
SHUTDOWN FAILURE (シャットダウン障害)	システム基板上のチップが誤動作している可能性があります。 <a href="#">デルにお問い合わせ</a> いただいて <b>System Set (システムセット)</b> のテストを実行してください。

エラーメッセージ	説明
TIME-OF-DAY CLOCK LOST POWER (時刻クロックの電源損失)	システム構成の設定が破損しています。お使いのコンピュータをコンセントに接続して、バッテリーを充電してください。問題が解決しない場合、セットアップユーティリティを起動して、データを復元してみてください。その後すぐにプログラムを終了します。メッセージが再び表示される場合は、 <a href="#">デルにお問い合わせください</a> 。
TIME-OF-DAY CLOCK STOPPED (時刻クロックの停止)	システム構成の設定に対応している予備バッテリーを再充電する必要がある可能性があります。お使いのコンピュータをコンセントに接続して、バッテリーを充電してください。問題が解決しない場合は、 <a href="#">デルにお問い合わせください</a> 。
TIME-OF-DAY NOT SET-PLEASE RUN THE SYSTEM SETUP PROGRAM (時刻が設定されていません - セットアップユーティリティを実行してください)	セットアップユーティリティに保存されている時刻または日付がシステムクロックと一致しません。 <b>Date and Time (時刻と日付)</b> オプションの設定を修正してください。
TIMER CHIP COUNTER 2 FAILED (タイマーチップカウンター 2 障害)	システム基板上のチップが誤動作している可能性があります。 <b>Dell Diagnostics (診断)</b> で <b>System Set (システムセット)</b> のテストを実行してください。
UNEXPECTED INTERRUPT IN PROTECTED MODE (保護モードで想定外の割り込みがありました)	キーボードコントローラが誤動作しているか、またはメモリモジュールがしっかりと装着されていない可能性があります。 <a href="#">セットアップユーティリティ</a> で <b>System Memory (システムメモリ)</b> のテストと <b>Keyboard Controller (キーボードコントローラ)</b> のテストを実行するか、または <a href="#">デルにお問い合わせください</a> 。
X:\ IS NOT ACCESSIBLE. THE DEVICE IS NOT READY (X:\ にアクセスできません。デバイスの準備ができていません)	ドライブにディスクを入れて、もう一度試してみてください。

## システムエラーメッセージ

表 3. システムエラーメッセージ

システムメッセージ	説明
Alert! Previous attempts at booting this system have failed at checkpoint [nnnn]. For help in resolving this problem, please note this checkpoint and contact Dell Technical Support (警告: このシステムの前の起動時にチェックポイント [nnnn] で障害が発生しました。この問題を解決するには、	同じエラーによって、コンピュータは3回連続して起動ルーチンを終了できませんでした。


システムメッセージ	説明
このチェックポイントをメモしてデルテクニカルサポートにお問い合わせください	
CMOS checksum error (CMOS チェックサムエラー)	RTC がリセットされ、BIOS セットアップのデフォルトがロードされています。
CPU fan failure (CPU ファン障害)	CPU ファンに障害が発生しました。
System fan failure (システムファン障害)	システムファンに障害が発生しました。
Hard-disk drive failure (ハードディスクドライブ障害)	POST 中にハードディスクドライブに障害が発生した可能性があります。
Keyboard failure (キーボード障害)	キーボードに障害が発生したか、またはケーブルがしっかりと接続されていません。ケーブルをつなぎ直しても問題が解決しない場合はキーボードを交換してください。
No boot device available (起動デバイスがありません)	<p>ハードディスクドライブ上に起動可能なパーティションが存在しないか、ハードドライブケーブルがしっかりと接続されていないか、または起動可能なデバイスが存在しません。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ハードドライブが起動デバイスの場合、ケーブルが接続されていること、およびドライブが適切に取り付けられ、起動デバイスとしてパーティション分割されていることを確認します。</li> <li>セットアップユーティリティを起動して、起動順序の情報が正しいことを確認します。</li> </ul>
No timer tick interrupt (タイマーティック割り込み信号がありません)	システム基板上のチップが誤動作しているか、またはマザーボードに障害が発生している可能性があります。
NOTICE - Hard Drive SELF MONITORING SYSTEM has reported that a parameter has exceeded its normal operating range. Dell recommends that you back up your data regularly. A parameter out of range may or may not indicate a potential hard drive problem (注意 - ハードドライブの自己監視システムに、パラメーターが通常の動作範囲を超えていることがレポートされています。デルではデータを定期的にバックアップすることをお勧めしています。パラメーターが範囲を超えていても、ハードドライブに潜在的な問題がある場合とそうでない場合があります。)	S.M.A.R.T エラー、ハードディスクドライブに障害の可能性あります。

## セットアップユーティリティの概要

セットアップユーティリティでは次のことができます。


- コンピュータのハードウェアを追加、変更、または取り外した後でシステム構成情報を変更する。
- ユーザーパスワードなど、ユーザーが選択できるオプションを設定または変更する。
- 現在のメモリの容量を調べたり、取り付けられているハードドライブのタイプを設定する。

セットアップユーティリティを使用する前に、セットアップユーティリティの画面情報を後で参照できるようにメモしておくことをお勧めします。

 **注意:** コンピュータに詳しい方以外は、このプログラムの設定を変更しないでください。変更内容によっては、コンピュータが正しく動作しなくなることがあります。

## セットアップユーティリティへのアクセス

1. コンピューターの電源を入れます（または再起動します）。
2. 白い DELL のロゴが表示されたら、すぐに **<F2>** または **<F12>** を押します。  
セットアップユーティリティ画面が表示されます。

 **メモ:** キーを押すタイミングが遅れて OS のロゴが表示されてしまったら、デスクトップが表示されるまでそのまま待機します。次に、コンピュータをシャットダウンするか、または再起動して、もう一度お試しください。

## セットアップユーティリティのオプション

表 4. – メイン

System Time	システムの時刻を表示します。コンピュータの内部時計の時刻をリセットすることができます。
System Date	システムの日付を表示します。コンピュータの内部カレンダーの日付をリセットすることができます。
BIOS Version	BIOS リビジョンを表示します。
Product Name	コンピュータのモデル番号を表示します。
Service Tag	コンピュータのサービスタグを表示します。
Asset Tag	コンピュータのアセットタグを表示します（利用可能な場合）。
CPU Type	プロセッサのタイプを表示します。
CPU Speed	プロセッサの速度を表示します。
CPU ID	プロセッサ ID を表示します。

CPU Cache	プロセッサの L1 および L2 キャッシュのサイズを表示します。
SATA 0	ハードドライブのモデル番号と容量を表示します。
SATA 1	ハードドライブのモデル番号と容量を表示します。
AC Adapter Type	アダプタのタイプを表示します。
System Memory	取り付けられているメモリのサイズを表示します。
Memory Speed	取り付けられているメモリの速度を表示します。

**表 5. – 詳細**

Intel (R) SpeedStep (TM)	Intel SpeedStep テクノロジーを有効または無効にすることができます。 デフォルト : Enabled (有効)
Virtualization	仮想化機能を有効または無効にすることができます。 デフォルト : Enabled (有効)
Integrated NIC	内蔵 ネットワークを有効または無効にすることができます。 デフォルト : Enabled (有効)
SATA Operation	SATA モードを変更できます。 デフォルト : AHCI
Adapter Warnings	アダプタ警告を有効または無効にすることができます。 デフォルト : Enabled (有効)
Internal WLAN	内蔵 WLAN 機能を有効または無効にすることができます。 デフォルト : Enabled (有効)
Optical Device	起動オプションを有効または無効にすることができます。 デフォルト : Disabled (無効)
USB Configuration	USB ポートを有効または無効にすることができます。 Front USB Ports : Enabled (有効) Rear USB Ports : Enabled (有効) USB debug : Enabled (有効)
Power Options	電力オプションを変更することができます。 Wake up by Integrated LAN/WLAN : Disabled (無効) AC Recovery : Power Off (電源オフ)

	Deep Sleep Control : Enabled in S4 and S5 (S4 および S5 モードで有効)
	Auto Power On : Disabled (無効)
	Auto Power On Mode : 日にちを選択できます (デフォルトは : 無効)
	Auto Power On Date : 日付を選択できます
	Auto Power On Time : 時刻を選択できます
SMART Settings	SMART 機能を有効または無効にすることができます。 デフォルト : Disabled (無効)
<b>表 6. – セキュリティ</b>	
Unlock Setup Status	システムのセットアップをロックまたはロック解除できます。 デフォルト : Unlocked (ロック解除)
Admin Password Status	管理者パスワードが設定されているかどうかを示すステータスを表示します。 デフォルト : Not Set (未設定)
System Password Status	システムパスワードが設定されているかどうかを示すステータスを表示します。 デフォルト : Not Set (未設定)
HDD Password Status	システムパスワードが設定されているかどうかを示すステータスを表示します。 デフォルト : Not Set (未設定)
Asset Tag	
Admin Password	
HDD Password	
Password Change	オプションを設定してパスワードを変更できます。 デフォルト : Permitted (許可)
Password Bypass	オプションを設定してパスワードをバイパスできません。 デフォルト : Disabled (無効)
Secure Boot Mode	セキュアブートコントロールを有効または無効にすることができます。 デフォルト : Standard (標準)
HDD Protection	HDD 保護機能を変更することができます。

デフォルト : Enabled (有効)


## 表 7. – 起動

Boot List Option	起動モードを表示します。 デフォルト : UEFI  File Browser Add Boot Option および File Browser Del Boot Option は有効です。
Secure Boot	セキュアブートコントロールを有効または無効にすることができます。 デフォルト : Enabled (有効)
Legacy Option ROMs	レガシーオプション ROM をロードすることができます。 デフォルト : Disabled (無効)
Boot Option Priorities	起動オプションの優先度が表示されます。 起動オプション # 1 : Windows Boot Manager  起動オプション # 2 : Onboard NIC (IPV4)  起動オプション # 3 : Onboard NIC (IPV6)

## 表 8. – 終了

Save Changes and Reset	セットアップユーティリティで行なった変更を保存またはリセットできます。  <ol style="list-style-type: none"><li>1. セットアップユーティリティで行った変更を破棄できます。</li><li>2. セットアップユーティリティオプションをデフォルトの状態に復元できます。</li><li>3. セットアップユーティリティで行った変更を破棄できます。</li><li>4. セットアップユーティリティで行った変更を保存できます。</li></ol>
------------------------	--

# Specifications

 **NOTE:** 提供される内容は地域により異なる場合があります。以下の仕様は、コンピュータに同梱で出荷することが法律により定められている項目のみ示しています。コンピュータの構成の詳細については、Windows オペレーティングシステムのヘルプとサポートにアクセスして、コンピュータに関する情報を表示するオプションを選択してください。

**Table 9. — Processor**

Type	<ul style="list-style-type: none"> <li>• Intel Pentium</li> <li>• Intel Celeron</li> </ul>
------	--

**Table 10. — System Information**

Chipset	Integrated on processor
---------	-------------------------

**Table 11. — Memory**

Memory module connector	one SoDIMM slot
Memory module capacity	2 GB, 4 GB, and 8 GB
Type	1600 MHz DDR3 (non-ECC)
Minimum memory	2 GB
Maximum memory	8 GB

**Table 12. — Video**

Type	
Controller	Intel HD graphics
Integrated video memory	shared system memory

**Table 13. — Audio**

Type	Integrated 5.1 high-definition audio
------	--------------------------------------

**Table 14. — Network**

Type	Realtek 10/100/1000 Mbps Ethernet
------	-----------------------------------

**Table 15. — Expansion Bus**

Bus speed	
SATA	6 Gbps for hard drive; 3 Gbps for optical drive

USB 2.0	480 Mbps
USB 3.0	5 Gbps

**Table 16. — Drives**

Externally accessible:

5.25-inch drive bays	one
----------------------	-----

Internally accessible:

3.5-inch/2.5 inch drive bays	one
------------------------------	-----

**Table 17. — External Connectors**

Audio

Back panel	three
------------	-------

Front Panel	one headset connector
-------------	-----------------------

Network	one RJ-45 connector
---------	---------------------

USB

Back panel	four USB 2.0 connectors
------------	-------------------------

Front Panel	two USB 3.0 connectors
-------------	------------------------

Video

- one 15-hole VGA connector
- one 19-pin HDMI connector

**Table 18. — Control Lights And Diagnostic Lights**

power button light	<ul style="list-style-type: none"> <li>• white light — solid white light indicates power-on state.</li> <li>• blinking white light — solid white light indicates sleep state of the computer; steady / blinking amber light indicates a problem with the system board.</li> </ul>
--------------------	---

drive activity light	white light — blinking white light indicates that the computer is reading data from, or writing data to the hard drive.
----------------------	---

**Table 19. — Power**

Coin-cell battery	3 V CR2032 lithium coin-cell
-------------------	------------------------------

Input voltage	100 VAC — 240 VAC
---------------	-------------------

Input frequency	50 Hz — 60 Hz
-----------------	---------------

Input current	1.7 A / 2.5 A
---------------	---------------

Output current	3.34 A / 4.62 A
----------------	-----------------

Maximum heat dissipation	
--------------------------	--

 **NOTE:** 熱放散は電源のワット数定格に基づいて算出されています。


**Table 20. — Physical Dimensions of Chassis**

Height	290 mm (11.42 inches)
Width	92.60 mm (3.65 inches)
Depth	293 mm (11.53 inches)
Weight (Minimum)	3.17 kg (6.99 pounds)

**Table 21. — Environmental Specifications**

Temperature	
Operating	10 °C to 35 °C (50 °F to 95 °F)
Storage	–40 °C to 65 °C (–40 °F to 149 °F)
Relative humidity	20 % to 80 % (non-condensing)
Altitude	
Operating	–15.20 m to 5000 m (–50 ft to 10,000 ft)
Storage	–15.20 m to 10668 m (–50 ft to 35,000 ft)
Airborne contaminant level	G1 as defined by ISA-S71.04–1985

## デルへのお問い合わせ

 **メモ:** お使いのコンピュータがインターネットに接続されていない場合は、購入時の納品書、出荷伝票、請求書、またはデルの製品カタログで連絡先をご確認ください。

デルでは、オンラインまたは電話によるサポートとサービスのオプションを複数提供しています。サポートやサービスの提供状況は国や製品ごとに異なり、国 / 地域によってはご利用いただけないサービスもございます。デルのセールス、テクニカルサポート、またはカスタマーサービスへは、次の手順でお問い合わせいただけます。

1. [dell.com/support](https://dell.com/support) にアクセスしてください。
2. サポートカテゴリを選択します。
3. ページの下部にある **国 / 地域**の選択 ドロップダウンリストで、お住まいの国または地域を確認します。
4. 必要なサービスまたはサポートのリンクを選択します。